

H29 議会報告と町民との意見交換会
(PTA)

報告書



平成 30 年 5 月
茅 室 町 議 会

お 礼

日ごろから芽室町議会の活動に、御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。今回で9年目を迎えた「議会報告会と町民との意見交換会」は、各PTA様の協力を得て、6PTA延べ99人の皆様に御参加いただき、心から感謝を申し上げます。

当日は、各委員会から議会の活動・政策への取組み状況を御説明し、さらに町民の皆様から議会及びまちづくりへの熱い思いや期待と御要望など計181点の御質問、御意見、御提言等をいただきました。これらに対し、議会では、議会運営委員会及び各常任委員会及び全員協議会の場で調査と協議を重ねました。

平成30年度におきましても、議会情報を町民の皆様に向けて発信し、意見交換等を行いながら、二代表制としての議会機能の充実を図り、本町のまちづくりのため鋭意努力して参ります。

今後とも議会に対し、御意見と御提言をお寄せくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

開催状況等

	団 体 名	開 催 日	開 催 場 所	参加数	発言数
1	上美生小・中学校	11月10日(金) 15:00～16:30	上美生生活改善センター	28	68点
2	芽室小学校	11月13日(月) 19:00～20:30	学校 会議室	10	17点
3	芽室西中学校	11月21日(火) 19:00～21:00	学校 第1会議室	11	7点
4	芽室南小学校	11月21日(火) 19:00～21:00	学校 会議室	12	29点
5	芽室中学校	11月22日(水) 20:00～21:00	学校 3年D組教室	18	18点
6	芽室西小学校	12月14日(水) 19:15～20:30	学校 家庭科室	20	42点
	6校	6日	6会場	99人	181点

発言等の内訳

大分類	所管委	内 容
A 議会 2 項目	議会運営 2 項目	1 議会だよりについて 1 2 意見交換会について 4
B 総務・行財政 4 項目	総務経済 委 4 項目	1 じゃがバスについて 4 2 地域公共交通について 18 3 交通安全について 1 4 放置自転車について 1
C 教育・文化 14 項目	厚生文教 委 21 項目	1 PTA 活動について 1 2 クラス編成について 3 3 スクールバスについて 6 4 学習環境・学校配置計画について 14 5 給食について 1 6 教員について 5 7 通学路について 3 8 複式学級について 4 9 放課後居場所について 3 10 奨学金について 1 11 スポーツ環境整備について 6 12 施設環境・安全対策について 12 13 社会教育施設について 1 14 インターネット環境整備について 5
D 生活・環境 2 項目		1 ごみ対策について 3 2 住環境について 2
E 健康・医療・ 福祉 5 項目		1 公立芽室病院について 13 2 子どもの居場所・貧困対策について 4 3 子ども医療費について 4 4 子育て支援全般について 4 5 発達支援体制について 3
F 産業・経済 3 項目		1 サイクルツーリズムについて 5 2 天空カフェについて 1 3 新嵐山荘・スカイパークについて 46
G 建設・都市 計画 2 項目		1 河川管理について 1 2 公園について 1
計 32 項目		181 点

■PTAとの意見交換会

1 上美生小中学校 P T A

日 時：	平成 29 年 11 月 10 日（金）15:00～16:30
場 所：	上美生生活改善センター
出席者数：	28 人
出席議員：	中野、中村、梅津、常通、柴田、早苗、立川、渡辺



2 芽室小学校 P T A

日 時：	平成 29 年 11 月 13 日（月）19:00～20:30
場 所：	芽室小学校会議室
出席者数：	10 人
出席議員：	中野、中村、梅津、常通、渡辺



3 芽室西中学校 P T A

日 時：	平成 29 年 11 月 21 日（火） 19:00～21:00
場 所：	芽室西中学校第一会議室
出席者数：	11 人
出席議員：	正村、高橋、寺町、梶澤、吉田



4 芽室南小学校 P T A

日 時：	平成 29 年 11 月 21 日（火） 19:00～21:00
場 所：	芽室南小学校会議室
出席者数：	12 人
出席議員：	早苗、柴田、立川



5 芽室中学校 P T A

日 時：	平成 29 年 11 月 22 日（水） 20:00～21:00
場 所：	芽室中学校 3 年 D 組教室
出席者数：	18 人
出席議員：	中野、中村、梅津、常通、渡辺



6 芽室西小学校 P T A

日 時：	平成 29 年 11 月 10 日（金） 19:00～20:20
場 所：	芽室西小学校家庭科室
出席者数：	20 人
出席議員：	正村、高橋、寺町、梶沢、吉田、早苗、立川、西尾



6 P T Aとの意見交換会 議論内容

※対応例：①委員会に報告、②その場で回答、③意見として伺う、④その他

■総務経済常任委員会

1 抽出 事務事業

(1) 地域資源を活用した観光の振興

■ サイクルツーリズム

- ・[上小中] サイクリング専用ロードがなく車道を走られると正直なところ邪魔だと思ってしまう。歩道を走る方が田舎では安全な気がする。
- ・[上小中] インフラの整備は大切だと思う。
- ・[上小中] 地元の運転者にもサイクルツーリズムへの理解を深めてもらう必要がある。
- ・[南小] サイクルツーリズムは中札内のイベント（グルメフォンド）と連携できると良いのではないかな。
- ・[芽中] サイクルツーリズムについて、サイクリングコースの整備やコースの公表などの計画はどうなっているのか。

→②その場で回答

■ 新嵐山荘・スカイパーク

- ・[上小中] 昨年も意見を述べたがスキー場のナイター営業と嵐山荘のレストランやお風呂の営業終了時間が同時では利用者が不便を感じている。ナイタースキーを利用した方達が食事をしたりお風呂を利用できるような営業時間にしてほしい。
- ・[上小中] 海外ツアーとの連携
- ・[上小中] 新嵐山キャンプ場の活用（例）手ぶらで来ても食材などが準備されているグランピングなど。芽室の食材を活かし、冬季間も利用できると良い。このまま閉鎖してはダメだと思う。
- ・[上小中] 新嵐山スカイパークは楽しくなければお客さんが来ない。今はこれといった『売り』が無い。
- ・[上小中] 山村留学で上美生に来るまでは芽室町のことを何一つ知らなかった。来てみたら素晴らしいところ。PRが足りていないと思う
- ・[上小中] 嵐山は地域にとっては無くてはならないもの(教育的視点)
- ・[上小中] スキー場は町営で運営維持して欲しい
- ・[上小中] 宿泊施設は必要か疑問

- ・[上小中] 新得山はスキー場のみで宿泊施設が無くてもスキー場は賑わっている。
- ・[上小中] 赤字部門は無くす勇気も必要。赤字部門を補う為にリフト代など値上げしては本末転倒と思う。子どもたちにとっては近くにあってよい施設。
- ・[上小中] 夏季は遠足・キャンプ場で炊事遠足など利用させてもらっている。
- ・[上小中] サイクルツーリズムとは何ですか？
→（中野委員長説明、おおむね理解いただく）
- ・[上小中] 嵐山は何を目的にするのか？対象を町内・町外・年齢などはっきりさせないと駄目だと思う。
- ・[上小中] 現状でよい。欲張ったら駄目だと思う。
- ・[上小中] これからも続けてもらいたい。
- ・[上小中] 温泉があったらいい。
- ・[上小中] 夏もキャンプ場、スキー場コースでグラススキーを行うなど、もっと活用できるのでは。
- ・[芽小] キャンプ場の復旧スケジュールは？ 自分も小さい頃から使ってきて親しみがある。こどもたちのためにも直してほしい。スキー場やキャンプ場はもっと海外からの客も意識しては。
→①委員会に報告
- ・[芽小] キャンプ場は災害復旧費で直らないのか？
→②その場で回答
→対象にならないと担当課に聞いていることを説明。
- ・[芽小] 先日ママ友たちと嵐山荘に宿泊した。食事もスタッフの対応もよかった。また来年も利用したいので以下の点について改善してほしい。→①委員会に報告 ④商工振興課に伝える
 - ①あいちゃんカード、子育てカードが使えるようにしてほしい。
 - ②浴室の脱衣場にのれん又はつい立てがほしい。
- ・[南小] 冬場子どもが利用するには良い施設だが、夏場は子どもが遊べるものが無く他の町村まで出かけてしまう。子どもが遊べる遊具があるとよい。
- ・[南小] 冬はスキー場、夏はキャンプ場を利用していた。今後、改修費用が膨大になるというのであれば、宿泊施設を無くし、キャンプ場を整備した方がよいのではないか。現在の宿泊施設はキャンプ場利用者の入浴と食事をまかなう場所にすれば、冬期間の

宿泊施設維持にかかるコスト削減にもなるのではないか。さらには冬場もキャンプ可能にしても良いのではないか。（宿泊者数の伸び悩みから）

- ・[南小] 民間に譲渡してしまうと簡単に手放されてしまう可能性はないか？
- ・[南小] スキースクールがあるのはよい事である。また、送迎バスが帯広まで運行しているので学生も利用しやすいのではないか。
- ・[南小] リフトの更新をしない→いずれスキー場が閉鎖となる→嵐山の存在価値が無くなる、という負の連鎖が起きるのはよくないが、費用対効果も重要で、それを判断するには新嵐山スカイパーク全体の整備にいくらかかるのか、きちんとした財政計画を示す必要があると思う。
- ・[南小] 施設整備をしてスポーツ合宿を誘致してはどうか。帯広の森にも送迎してあげれば利用者の利便性高まるのではないか。
- ・[南小] 温泉を掘るのが難しいのなら、他から温泉を運んではどうか。
- ・[南小] われわれに意見を聞いている理由は、嵐山を残した方がよいかどうかの議論なのか？何を問われているのかを明確にしてほしい。
- ・[南小] 食を中心にした観光施設にするとよいのでは。
- ・[南小] かつては嵐山を会場にお祭りや産業観光のイベントが開かれていた。現在の芽室公園を会場にしていたのでは駐車場が足りなくて行きにくい。嵐山をイベント会場にしてはどうか。
- ・[南小] 町の中に分散しているスポーツ施設を嵐山に集約してはどうか。
- ・[南小] 展望台の活用法をもっと考えるべき。
- ・[芽中] 芽室の花火はよかったとねと言う声を周りからも聞いている。四季を問わず総合的に嵐山を活用して、食育なども含めて観光振興を考えてほしい。→①委員会に報告
- ・[芽中] 嵐山に働いている全員がツイッターでつぶやくなど、ここにいけばこういうことができますよというような情報発信も必要。
→①委員会に報告
- ・[芽中] いろいろな若者が寄れるような場所になってほしい。
→①委員会に報告

- ・[芽中] 嵐山の近くに住んでいる。スキー場も町民限定など、特典があると利用客が増えるのでは。他のスキー場との違いを認識して良さを伸ばしていけばどうか。→①委員会に報告
- ・[芽中] 冬はスキー、夏は産業観光祭りなどが小さいころから印象に残っている。そういった活用の仕方を再度考えていくのもよいのでは。→①委員会に報告
- ・[芽中] 嵐山であればスキーと食事をマッチングしたりつなげたりすることが有効だと思う。さまざまなつなげる効果を考えてすすめてほしい。→①委員会に報告
- ・[西小] 新嵐山の遊歩道の整備をさらに進めてほしい。
(回答) ご意見としてうかがう。
- ・[西小] 以前、夏冬イベントがあったが今はない。子供に見せたい(自分が小さい頃に行った)というイベントがあれば町民も、帰省した元町民も訪れると思う。
- ・[西小] イベントが少なくなり、現在あるイベントも内容がマンネリ化している。
- ・[西小] 食ベースのイベントばかりでなく体験ができるイベントが良い。
- ・[西小] サイクルツーリズムのコースに、生産者から物が買えたり、食べたりすることができる企画があっても良い。
(回答) ご意見としてうかがう。
- ・[西小] 高速道路のインターに新嵐山までの案内板を作り、町外の方にも PR をしてほしい。
(回答) ご意見としてうかがう。

■ 天空カフェ

- ・[南小] 期間限定というのが逆に良かったと思う。今後も継続してはどうか？

(2) 農村地域公共交通手段

■ スクールバス

- ・[上小中] すべての要望を満足させることは無理だと思うが、スクールバスの運行経路や台数に関しては PTA への要望として会員から意見をもらっている。台数については道道の通行止め解除以降も現状の運行形態を継続してほしい。
- ・[西小] 祖父母がスクールバスを利用して市街地に出かけている。

が、高齢者のいる路線はなくして欲しくない

（回答）所管委員会に伝える。

- ・[西小] 農村部から市街地に出てきた時や送迎など時間調整をする場所がない。居場所の整備を希望する。
- ・[西小] 無人運転者の実証実験が実用化されることを願っている。
（回答）ご意見としてうかがう。

■ 農村地域公共交通手段全体

- ・[上小中] 不便を承知で田舎の暮らしを満喫しているが、せめて自力で動けることが可能な公共交通機関があっても良いと思う。自家用車以外に移動手段がないのは困る。
- ・[上小中] 市街地で運行しているじゃがバスを農村地域に巡回させるのは非効率的なのでやらない方が良い。
- ・[上小中] デマンドタクシーのようなサービスは今後高齢化が進むと必ず必要になると思う。
- ・[上小中] 高齢者は足の確保が必須（上記デマンドタクシーのような）。今は家族で支援できているがいつまでも家族頼みの体制は続かないと思っている。
- ・[上小中] 年配者・子どもは市街地へ行く手段がないのが現状
- ・[上小中] 現在の検討状況は？
→（デマンドバス等の情報を提供）
- ・[上小中] 午前一便・午後一便程度あれば便利
- ・[上小中] 塾や習い事に自転車で行く場合があるがわれわれとしては事故等心配。
- ・[上小中] 瓜幕はバスが走っている。
- ・[上小中]（部バスの現状をお話いただく。）土日・夏季休暇等スクールバスが運行されていないときの移動手段に課題がある。
- ・[南小] 実際どれほどの人が交通手段に困っているのか実態の把握が必要ではないか
- ・[南小] 高齢者のニーズは、病院までの足の確保なのだと思う。以前、診察が終わり、夕方までかえりのバスが無いという近所のお年寄りを乗せて帰って来たこともある。マイクロバス程度のサイズで便数が増えると車の運転をしない高齢者には便利だと思う。
- ・[南小] 市街地の町民には運転免許返上後、コミバスの無料チケット配布などの支援があるが農村地域ではその支援が利用でき

ない。市街地と農村地域の格差があるのはよくないと思う。

- ・[南小] かつては今ほど交通弱者という問題が無かったように感じられる。なぜ今こうした問題が注目されているのか、そこに立ち返ってはどうか。

→かつては農村地域にもバスが運行していた経緯など早苗議員説明

■ ジャがバス

- ・[芽小] 自分は夫婦共働き。子どもは少年団に入っている。練習場所が総体、西小のことも多い。子どもがもっと利用しやすくしてほしい。学校間をつなぐような便。以前は利用していたが、りらくまで行くようになって時間帯がずれて使えなくなった。

→①委員会に報告 →③意見として伺う

- ・[芽小] 12月の忘年会シーズン、街中まで行ける便をつくるなどの工夫もできるのでは。乗りたいと思う時間帯に便がない。

→①委員会に報告 →③意見として伺う

- ・[芽中] ジャがバスの評価はどのようにされているのか。

→②その場で回答

- ・[芽中] 石狩市のことだったと思うが、図書館を拠点にして医療や福祉をつないでバスを運行している。図書館は人が集まる大切な拠点だと思うので、付加価値をつけながら町の活性化や生活を豊かにしてほしいと思う。→①委員会に報告

2 その他

■ 公園整備

- ・[芽小] 南町児童公園の遊具が全部撤去された。コーヒーカップの遊具はめずらしくて気に入っていたが残念。事前に説明なども聞いていなかったが、コーヒーカップはまた設置してほしい。

→①委員会に報告

③※町内会とは協議済。新規遊具についても了承済

■ 河川管理

- ・[芽小] 美生川の流木はいつ撤去されるのか

→②その場で回答

→道管理河川で順次行なっていると説明。

■ 放置自動車

- ・[芽小] 駅の駐車場にある放置自動車は見栄えも悪いので何とかしてほしい。→②その場で回答
→11月15日 撤去済み。

■ 交通安全

- ・[芽中] 芽室の子ども(高校生)は帯広市内へ通学するために帯広の森などの裏の道を使っている。道路も整備されていなく街灯などもなく暗い。道路の整備や草刈りなど、そうしたことにも目を向けてほしい。子どもたちが通る道路の環境整備をお願いしたい。→①委員会に報告

■ 厚生文教常任委員会

1 抽出 事務事業

(1) 公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

- ・[上小中] 医師の確保が大切だと思う
- ・[上小中] 医師がいなくならない(辞めない)運営をして欲しい。
- ・[上小中] 経営面で考えれば無くしても良い診療科があるのではないかと思う。
- ・[上小中] とても空いているように感じた。PR 不足なのか。
- ・[上小中] 夜間救急に連絡した際に、医師が足りないためか迅速な対応をして貰えなかった。
- ・[上小中] 産科は医師一人体制では負担が大きいのではないか。二人体制が良いと思う。
- ・[上小中] 維持・発展とあるが経営状態はどのような感じか？(常通議員より現状説明)
- ・[上小中] 健診で受診している。町民なのでいく機会はある。
- ・[上小中] 小児科があり、午後も夜間も診てもらえるのは本当にありがたい。
- ・[上小中] 上美生は1番近い病院が公立病院になる。利用する人も多く大切な存在となっている。
- ・[芽中] 子どもを生み育てるという観点から、公立病院の小児科を充実させてほしい。大切な病院なので医師の確保などどのようなになっているのか。→②その場で回答
→経営面で見るとかなり厳しい状況。改善プラン含めて説明。

- ・[西小] 小児科、産婦人科があるので大変有難い。
 - ・[西小] 病院が町内にあることで安心がある。
- (回答) ご意見としてうかがう。

(2) 高齢者福祉の充実

(ご意見なし)

(3) スポーツのしやすい環境づくり

- ・[上小中] 町内ではソフトテニスの方がプレーヤーが多いのではないかと(中学の部活もソフトテニス)。これからは軟式用のコート整備をして欲しい。オムニコート(人工芝に砂を敷き詰めた)を整備していけば良いと思う。
 - ・[上小中] 上美生では体育施設は小中学校が利用できるため十分に足りているが市街地のコミセンは今後軽スポーツができるように天井が高い施設に整備してはどうか。
 - ・[上小中] プールは改修すると聞いているが？
→(まだ決定事項は無いと説明)
 - ・[西小] 温水プールは新しく建て替えるのか？ほかにも足りていないスポーツ施設がある。芽室の柔道場は本来なら2面取れるだけの畳はあるが、様々な要因で1面しか取れず、大会を開くことができない。武道場の整備も求めたい。総体2階の柔道場は、日曜祝日には大会の控室などに使用され、少年団の練習ができない。芽室町の柔道少年団は二人も力士を出している伝統ある少年団だが、町の対応が不十分だと感じている。幕別町は子どもがたちスポーツしやすい環境づくりには熱心で手厚く、オリンピック選手も多く出ている。
- (回答) ご意見としてうかがう。
- ・[西小] 子どもにスポーツをさせたいが、教えてくれる指導者がみつからない。指導者を発掘してほしい。人材バンクを活用して子どもがスポーツに親しむ環境をつくってほしい。

(回答) 指導者の人材育成については課題と捉えている。ご意見としてうかがう。

(4) 学校教育の充実

■ クラス編成

- ・[上小中] 上美生小学校は全クラスで複式学級となったが、今後

もこのままなのか？授業の進行は大変そうだし担任の負担が大きいのと思う。ただし複式学級となったおかげで支援の先生がクラスに増えたのは良かった。

- ・[西小] 西小の良いところは少人数学級である。4年生までは2クラスあるが、5・6年生になると1クラスになる。高学年になっても2クラス編成になるようにお願いしたい。
- ・[西小] 4年生までの2クラス編成体制の維持を高学年になっても継続してほしい。

(回答) ご意見としてうかがう。

■ 教員

- ・[上小中] 学校教育には町として力を入れて欲しいし現在の芽室町の発達支援の体制は充実していると思うので今後も継続して欲しい。
- ・[上小中] 教員の超過勤務の状況について議会は認識し取り組んでいるか？(梅津議員が全国の状況などについて説明) 保護者の目には見えないが、教員の負担が子供達の教育現場に影響することを懸念している。部活動は休日設けるようになっているようだ。
- ・[上小中] 修学旅行事業への教員個人負担の解消等要望事項→別紙資料配布説明
- ・[西小] 例えば、町が教員1人1人の勤務状態を把握できるようなシステムを開発するなど、きちんと働き方を管理していかないと、先生方の負担は減らないのではないか。

(回答) ご意見としてうかがう。

・[西小] 学校の先生が放課後少年団を指導する時の身分は『教員』ではなく業務でもない。先生の負担増につながらないのか。指導員が不足している現状を何とかしないとダメだと思う。指導中、万が一事故などがあつた際の補償は大丈夫なのか。子ども時代からスポーツに親しみやすい環境を整えることは子どもたちが大人になった時の財産にもなると思う。

(回答) ご意見としてうかがう。

■ インターネット環境整備

- ・[上小中] 現在ADSL。動画観るのも遅い状況。
- ・[上小中] 先日、今後進められる学習指導要領の研修を受けたが、電子黒板、タブレット、WiFiなどが普通となっていたが、上美

生の状況とはあまりにもかけ離れていると感じた。

- ・[上小中] 早急に進めてもらいたい。豊頃ではすでにタブレットを導入している。
- ・[上小中] トラクターも ICT が進んでいて、農家の子どもも多いので小さいうちから ICT に慣れていくことも必要だと思っている。
- ・[南小] ネット環境が良くない。トラブルも多い。今後 ICT 活用推進した教育を求められてもこれでは対応できない。町が指定する業者も対応がよくないし、いちいち費用がかかる。以前、他町の学校に勤務していた時にはもっと迅速な対応があったが芽室は違う。町のセキュリティと連動しているのが要因であるのなら学校は分離してほしい。

■ 複式学級

- ・[上小中] 市街地のように支援員をつけてもらえるとありがたい。18 人以だと単式になるが、現在 16 人。
- ・[上小中] 2 学年を 1 人で教えるのは本当に大変(人数が多い)
- ・[上小中] 土幌では町で予算をつけて複式を解消している。
- ・[上小中] 支援員は教えることはできないため、大変さは変わらない→単式にする方策をとってほしい。

■ スクールバス

- ・[上小中] 2 路線を維持していただきたい。
- ・[南小] 昨年は二回大雪の際の脱輪事故があった。教育委員会と除雪を担当する課の連携をもっと強め迅速な判断のもと安全なバス運行を求める。天候状況によっては子どもたちを学校にとどめ無理に帰宅させないという判断も今後必要になるのではないかな。
- ・[南小] 悪天候の際にはバスにもう一人大人が乗車するなどの安全対策も必要ではないか(脱輪事故を受けて)
- ・[西小] 農村部の子どもが多い学区である。
- ・[西小] 部活バスは、定期バスと同じような路線を回るようにしてほしい。
- ・[西小] コミバスの運行範囲が広くなり、時間がかかるようになった。児童が習い事に通うために利用しているが不便である。

(回答) ご意見としてうかがう。

■ 奨学金

- ・[芽小] 高3の子どもがいる。新しい奨学金の制度ができてありがたいが、町民の中でも知ってる人は少ないのでは。これからも制度を充実させてほしい(条件など緩和すると利用しやすくなるのでは)。私立大学だと入学金、授業料が高いので無金利でやってくれるとありがたい。→①委員会に報告

■ PTA 活動

- ・[芽小] PTA 活動について。スケートリンクをつくったり環境整備など、これから少子高齢化にもなり厳しくなるのでは。高齢者で元気な方→学校を支えてくれる活動をしてくれるようなコミュニティがあればいい。→①委員会に報告 →③意見として伺う

■ 放課後居場所

- ・[芽小] 小2のこどもがいるが、毎週水曜日ひばりわくわく広場を利用している。学校教育以外で携わってくれるのは本当にありがたい。いろいろな地域で広まってくればいいと思う。町として支援していくともっと広がるのでは。
→①委員会に報告 →③意見として伺う
- ・[西小] 秋冬は早く暗くなるため、退所時間が16時30分である。スポーツ少年団や習い事までの時間を過ごしていたが、使いづらくなった。
(回答) ご意見としてうかがう。
- ・[西小] 上美生地域では放課後の子どもの居場所づくりについて市街地とは違った体制で行われていると聞く。
(回答) 子どもの育つ環境に格差が生じることがあってはならない。ただし、地域によってはその地域特有の事情もあるので、考慮しながら進めていく必要がある。

■ 給食

- ・[芽小] 広報を担当している。先生方にアンケートをしたら、敷地が広く、木が多くてエゾリスがいる自然に恵まれた管内でも珍しい環境であると回答があった。そして1番に挙がったのが「給食が美味しい」ということ。温かくおかずも1品多い!?これからも自慢できる美味しい給食を続けてほしい。→③意見として伺う

■ 交通安全対策

- ・[芽小] 東めむろからの歩道が危険なのでガードレールなど安全対策をとってほしい(昨年も要望あり)。→①委員会に報告
- ・[西小] 児童館前に信号・ガードレールを設置してほしい。道路が傾斜であり見通しが悪い。
- ・[西小] 過去に子どもセンター近くの横断歩道で事故があった。その場所には黄色い旗が立ててあるが、坂道の下側からはみえない。旗の位置を見直すとか、中腹に看板を立てるなど検討してもらいたい。

(回答) ご意見としてうかがう。

■ 施設環境・安全対策

- ・[芽小] 敷地内の樹木について、先日の強風で芽中との境の 2 本が倒れた。森林組合でもチェックしてもらっているが、今後植え替えなど課題となる。子どもたちの安全対策を講じてほしい。
→①委員会に報告
- ・[南小] リンク小屋を整備するにあたり、業者と教育委員会との連携が足りていないと感じた。不適切なストーブの排気口の位置や建物に窓が無いなど、連絡不行き届きが原因と思われる無駄なやり取りがあったと感じている。この事により余分な経費(税金)がかかるのでは困る。議会は事前のチェックは出来ないのか。
- ・[南小] 野菜ハウスが風で倒壊してしまった。教育長に何とか支援頼めないかと持ちかけたが断られたのが残念。子どもにかかる予算は優先してほしい。更にはもっと保護者とのコミュニケーションを図ってほしいと感じている。
- ・[芽中] 現在体育館の改修工事が行われているが、どういう工事をするのかということが親に伝わってきていない。ソーラーパネルや災害備蓄装荷が設置されるということを聞いたが、ここは水害想定地域になっているので疑問に感じた。→①委員会に報告
- ・[芽中] 教室の扇風機をつけてもらった(前方の黒板の上に 1 つ)が、あまり効果がないと子どもからは聞いている。→裏に柱があるのがそこしかなかった。学校単位で対応するのではなく、町としてしっかりと対応してほしい。→①委員会に報告
- ・[芽中] 1 クラス 35 名以上いるが、教室が非常に狭く、夏も 30 度を超えることも増えてきたので、クーラーとまではいかないが

対策をとる時代に入ってきているのではないかと感じる。参観日も教室に入るのを躊躇してしまうくらい暑い。子どもたちが熱中症で倒れてしまってからでは遅い。→①委員会に報告

- ・[芽中] 特別支援学級の生徒が増えるということで昨年意見を出していたが、昨年度末までに教室の仕切りを入れてもらい現時点では何とか対応できている。これからさらに生徒が増えることが想定されているため、教室が足りなくなる。2年後に車椅子の生徒が入学してくるがエレベーターが設置されるということ聞いている。優先順位を考えながら対応してほしいと思っている。いま 450 名の生徒がいるが、この後の増減を見込みながらトータルで考えて校舎の増築を検討してほしい。→①委員会に報告
- ・[西小] 冬期間、児童玄関前の坂が凍結し危険である。除雪体制が整わない時期の降雪の際は町の対応も遅れ気味のため、子どもたちの安全対策を更に充実させてほしい。

(回答) ご意見としてうかがう。

- ・[西小] グランドの水はけが悪い。今年の運動会は火曜日まで順延した。暗渠はあるようだが、あまり効果が無い。

(回答) 以前に暗渠を整備した経過がある。ご意見としてうかがう。

- ・[西小] 5月に行われる環境整備時の2階の窓拭き(外側からの)は危険である。業者に依頼してほしい。

(回答) ご意見としてうかがう。

- ・[西小] 校舎内で雨漏りがある。

(回答) ご意見としてうかがう。

- ・[西小] 災害時は西小学校は避難場所になると思うが、ピウカ川が近く浸水することはないのか。

(回答) 所在地は浸水しない高さにある。

■ 学習環境・学校配置計画

- ・[西中] 現在の生徒数は、西中180名、芽中460人である。5年後の西中生徒数は150人以下になる。学習環境や部活動に悪い方向で影響がでるが対策はなにか考えているか。
- ・[西中] 生徒数が減少すると、学級数や教員数、部活動にも影響が及び、現状の特色ある教育を維持できない。
- ・[西中] 小学校ではスポーツ少年団などで活動している子が西中では部活ないので、引っ越すなど事例がある。

- ・[西中] 北海道の中体連の規約では、各学校の教員が引率して練習していることが、大会参加の前提条件となっている。西中にはバスケ部がないので合同チームはつくれないが、野球などの団体競技は部活があるので、合同チームをつくって参加している。
- ・[西中] 学校の合併統廃合であるが、帯広は20年先を見据えた計画がある。芽室町でも10年後の配置計画をしっかりと立ててほしい。

→(回答) 少子化対策は地域コミュニティの問題とも密接にかかわっており、大変重要な問題だと認識している。現在、第5期総合計画に向けて検証を行っており、今後の議論の中で検討することを約束する。また「芽室町立小中学校配置計画」については、平成29年度までの計画期間であるので、その後の計画について調査していく。

- ・[西小] 芽室小学校と芽室西小学校の児童数に格差がある。今後、児童数も減少し続け不安である。通学区域の再編は出来ないものか。児童数減少に伴い先生が減少すれば部活数も減少し、子供たちの選択肢が減ってしまう。
- ・[西小] 西中と芽中の生徒数格差は今後も解消されることはないと思う。今のままだと西地区の子どもたちは小学校からずっと同じ顔ぶれのまま中学卒業を迎えることになり「切磋琢磨」の経験不足とならないか心配だ。部活動も成り立たない。小学校区はこのままでよいが、市街地中学校は統合でも良いと思う。(西中での意見交換にも参加された方より)
- ・[西小] 児童数が減少傾向にある。クラス編成、学校行事等にも影響が出てくる。通学区域を見直してはいかがか。
- ・[西小] 特定の地域だけに選択制を認めている。
- ・[西小] どうしても西小に入りたいという親の気持ちから、西小区域に住宅を構えた。

(回答) 平成30年度は「芽室町小中学校配置計画」が策定される。厚生文教常任委員会として調査をする。発言内容はご意見としてうかがう。

- ・[西小] 冬のスキー学習を充実してほしい(回数が少ない)。芽室町にはスキー場があるのだから、スケートばかりではなく両方体験できた方がよい。また、スキー学習には保護者の手伝いが欠かせないが、西小は手伝える保護者が少ないため、スキースクールにも指導を依頼している。しかし、このことが他の小学校の保護

者からは不公平だという声も聞こえてくる（手伝った保護者の費用弁償が少ないなど）。今後は不公平感が無いような対策がある
とよいのではないか。

（回答）ご意見としてうかがう。

- ・[西小] 冬のスキー学習を充実してほしい（回数が少ない）。芽室町にはスキー場があるのだから。
- ・[西小] これからのスケジュールが知りたい。AET増員などが必要になるのではないか。また、教科が増えて子どもたちの負担増につながらないか、心配である。

（回答）ご意見としてうかがう。

- ・[西小] 道外出身者が増えて来たこともあり、スケートができる先生が少ない。例えば、芽室町には白樺高校がある。このスケート部の生徒たちに小学生の指導を依頼するなど、高校と連携してみてはどうか。

（回答）ご意見としてうかがう。

(5) 生涯学習の推進

（ご意見無し）

(6) 安心して産み育てることができる子育て支援

■ 子育て支援(全般)

- ・[上小中] 子供の医療費の無料化についての進捗状況は？（梅津議員現状説明）
- ・[上小中] 各市町村で違いがある。以前住んでいた自治体の病院では子どもが多く受診していた。医療費がかかれば安心して受診できるということも関係しているのではないかと思います。
- ・[上小中] より子供がいる家族が住みやすい環境を整備して（例）三人目出産の際に祝い金など。
- ・[南小] 今の国の政策は高齢者よりだと感じる。これからの社会を担う子ども達に予算を費やすべき。厚生文教常任委員会の抽出事項の順番も子どもに係る政策が高齢者の後に来ているが本来なら一番先に持ってくるべきではないか。
- ・[南小] 芽室町の子ども達の貧困の実態や、それを要因とする学力格差などの調査・把握は出来ているのか？解決に向けて取り組みを進めてほしい。
- ・[南小] 子育て世代が暮らしやすい町にしてほしい、上士幌町の

ように手厚い子育て支援による人口増を目指してはどうか。医療費の無料化も自治体間で格差がある。

- ・[南小] 子ども達が将来戻ってきたい町、沢山子どもを産みたいと思える町、地域ぐるみで子育てができる町をつくってほしい。
- ・[南小] 家庭の経済状況に影響されないよう教育機会の平等が叶うような政策を進めてほしい。
- ・[芽中] そもそも子どもの貧困というのは何をもって貧困とするのか。どういう把握をした上でこういうことが出てきたのか知りたい。→②その場で回答
→子どもの居場所事業なども含めて回答
- ・[芽中] 小・中まではせめて医療費を無料にしてほしい。所得制限が設けられているが、子どもたちが安心して医療にかかる環境は大切だと思う。そのことが子どもの自由な教育や生涯学習にもつながっていくと思う。いろいろな意味で税金の使い方を考えてほしいと思う。→②その場で回答
- ・[西小] 上士幌町は、医療費、給食費、地元の高校の授業料等の子育て支援が手厚い。芽室町は不足しているのではないかと。
(回答) その部分だけみればそう思うかもしれないが、子育て支援全体を見ると手厚いとおもう。しかしながら検討課題として捉える。
- ・[西小] 芽室町は子どもの貧困率が高いのか？
(回答) 北海道の調査等で明らかになってくると思うとの子育て支援課の答弁があった。所管委員会として引き続き調査を進める。

■ 発達支援体制

- ・[上小中] 学校教育には町として力を入れて欲しいし現在の芽室町の発達支援の体制は充実していると思うので今後も継続して欲しい。
- ・[上小中] 発達支援センターは受け皿がいっぱいなのでしょうか。直接言われているわけではないが、いっぱいだからということで、つながりたいけどつながれていない親がいる。
→確認してもらいたい。
- ・[上小中] 農繁期で忙しい時期は親は発達支援センターまで送迎できない時もある。以前はすきっぷを利用していたが、行けなくなってしまった。

→確認してもらいたい。

2 その他

■ 住環境

- ・[上小中] 上美生地区に住む農業者以外の住民の住宅確保が必要。上美生に住み農場勤務を希望するというような人材の確保をしたい。賃貸の住宅があれば良い。
- ・[西中] 23年間芽室に生活しているが、自然、学校、スキー場、病院、じゃがバスなどがあり住みやすい町だと感じている。今後も他所から来てもらえるような町をめざしてほしい。
→（回答）ご意見として参考にさせていただきます。

■ 生活環境(ごみ対策)

- ・[上小中] 上美生は燃やせるごみの収集が週に1度しかない。
- ・[上小中] 2回に増やしてほしい。
- ・[南小] 農地への不法投棄が目立つ。道路パトロールの際に不法投棄を発見したら連絡するなど担当課と連携出来ないのか。

■ 社会教育施設

- ・[芽小] 測量の仕事をしているが、先日ドローンの講習会を「かっこう」で開催して非常に評判が良かった。（音更のエコロジーパークもドローンの規制がかかって飛ばせるところが少なくなった）→③意見として伺う
- ・[芽中] スポーツしやすい環境づくりについて。去年の台風災害で河川敷の野球場やサッカー場が流れてしまって中体連の試合などもできなくなって不便になった。町営の野球場の整備などどういう計画になっているのか。何とか早急に改善改修してもらえるとうありがたい。→①委員会に報告

■ 地域コミュニティ

- ・[西中] 防犯協会で南が丘や東芽室をパトロールしているが、夕方6時ころ電気のついてない家が目立つ。町内会に加入していない方も増えている。子育ての視点からも地域コミュニティの存在は大きいので、町としても対策が必要ではないのか。
→（回答）行政にお任せではなく、地域と学校が連携し、子ど

もを見守る体制をつくっていかなくてはならないと考えている。頂いたご意見は今後の参考にさせていただきます。

■ 議会運営

■ 意見交換会

- ・[上小中] 事前に資料配布されたので良かった。
- ・[上小中] 課題に対する意見を集めた後の進捗状況を示してもらうとありがたい。
- ・[上小中] 意見交換会を利用して議会の取り組みなど（議会改革のこと）をアピールしてはどうかと思う。
- ・[西小] ぜひ来年度も意見交換会を実施してほしい。

（回答）ご意見としてうかがう。

■ 議会だより

- ・[西小] 「議会だより」は内容が難しい。またすべてを伝えようとしているので、しっかり読まなくてはならない。もう少しポイントを絞った誌面づくりをしてはいかがか。

（回答）ご意見としてうかがう。

（総務経済常任委員会 所管事項報告）

総務経済常任委員会では「地域資源を活かした観光振興」「農村地域における公共交通手段」を政策形成サイクル抽出事業としました。

調査にあたっては、各団体や、町内小中学校 PTA との意見交換会、議会モニター会議など、町民から頂いた多くの意見を参考にしました。

委員会調査の他に、ミーティングでの意見交換、平成 30 年 2 月 7 日町長に手交した検証結果を報告した第 4 期総合計画評価への取り組み過程など多くの場で議員間討議を重ね、論点・争点のブラッシュアップを行いました。

また、事務事業調査の一環として各団体との意見交換会を開催し、頂いたご意見は今年度における委員会調査の参考とし、委員会活動に取り組んでまいりました。

平成 29 年度政策形成サイクル抽出事業への取り組みにおける総括と次年度以降の方針並びに事務事業調査に係る今年度の取り組みと、次年度以降の方針について、それぞれ以下の通り報告いたします。

■政策形成サイクル抽出事業への取り組みについて

1 地域資源を活かした観光振興

＜調査経過＞

平成 29 年 5 月 29 日	第 3 回総務経済常任委員会
平成 29 年 6 月 15 日	第 7 回総務経済常任委員会
平成 29 年 7 月 21 日	第 1 回議会モニター会議
平成 29 年 8 月 28 日	第 14 回総務経済常任委員会
平成 29 年 10 月 18 日	芽室町商工会青年部との意見交換会
平成 29 年 11 月 11 日～22 日	町内 6 PTA との意見交換会
平成 29 年 11 月 14 日	三団体との意見交換会 (新あらしやま友の会、めむろ農家民泊研究会、MERURO ワインヴァレー研究会)
平成 29 年 12 月 15 日	第 26 回総務経済常任委員会
平成 29 年 12 月 27 日	芽室町農業委員会との意見交換会
平成 30 年 1 月 15 日	議会モニター経験者との意見交換会
平成 30 年 1 月 23 日	第 29 回総務経済常任委員会
平成 30 年 1 月 23 日	第 2 回議会モニター会議
平成 30 年 1 月 31 日	第 30 回総務経済常任委員会
平成 30 年 3 月 29 日	第 35 回総務経済常任委員会

町民との意見交換会では、本町における【観光】の要として、新嵐山スカイパーク周辺の利活用に関するご意見が多く寄せられました。新嵐山荘の経営主体や設備改修、展望台の環境整備や活用手法、スキー場の設備更新、H28 年台風 10 号により被災したキャンプ場の早期の復旧、夏季も子どもたちが楽しめる環境づくりへの要望、豊かな芽室の食資源を活かした新嵐山を拠点とした観光振興策への提案など、新嵐山スカイパーク一帯のフィールドは多くの町民にとって、親しみがあり、可能性に満ちた重要な観光資源であることが委員会内で共通認識を持つことができました。

一方、委員間討議においては、本町における観光とはどうあるべきなのか、どのような展開にしていくのかを示すビジョンが存在せず、現在町が取り組んでいる様々な事業を効果的に展開していくには、観光振興における計画が必要であることや、老朽化した新嵐山スカイパーク施設改修にかかる費用など、今後の課題も明らかになりました。

現在、町は行政改革、観光振興の両面から新嵐山スカイパークのあり方について検討を重ねています。また、2 年目を迎えるサイクルツーリズム事業や、平成 30 年度からは地域おこし協力隊の雇用による観光振興策などは、今後も経過を注視する必要がある、総務経済常任委員会では次年度以降も「地域資源を活かした観光振興」について調査を継続していくことを確認しました。

2 農村地域公共交通手段

<調査経過>

平成 29 年 7 月 21 日 第 1 回議会モニター会議

平成 29 年 10 月 14 日 芽室町商工会青年部との意見交換会

平成 29 年 11 月 11 日～22 日 町内 6 PTA との意見交換会

平成 29 年 11 月 27 日 23 回総務経済常任委員会

平成 29 年 12 月 27 日 芽室町農業委員会との意見交換会

平成 30 年 1 月 15 日 議会モニター経験者との意見交換会

平成 30 年 1 月 23 日 第 2 回議会モニター会議

平成 29 年 11 月 27 日に開催した第 23 回総務経済常任委員会において、担当課から農村地域における【自力移動困難な高齢者】の移動手段対策として、今後はタクシー運賃助成の方向で取り組むとの説明がありました。

各委員からは「運転免許証を返納した高齢者のほかにも、学生や冬期間の運転が困難な町民に対しての支援や対策はどう考えるのか」などの質疑がありました。

その後の議員間討議では、町が示す方策だけでは農村地域における公共交通手段が確立されたと考えるには十分ではなく、課題が残されていることを確認しました。

町民との意見交換会においても、「現在は家族の協力のもと高齢者の移動手段は確保できているが、将来への不安がある」「タクシー運賃助成以外にも何か手法があるのではないか」などの意見があり、課題解決にむけては今後も調査が必要であることから、総務経済常任委員会では、次年度以降も「農村地域公共交通手段」について調査を継続します。

（厚生文教常任委員会 所管事項報告）

厚生文教常任委員会では、計画的、継続的に調査を進めていくため6つの施策を抽出し、2年間の委員会活動を実施しています。平成29年度は町民との意見交換会等が出された意見を反映させ、以下のように取り組んできました。平成30年度においても引き続き調査を進め、町民の声を反映した委員会活動を実施していきます。

1 公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

○平成29年度の取り組み

公立芽室病院は、平成29年5月に「新・改革プラン」を策定しました。しかし入院・外来ともに患者数は伸び悩み、病床利用率は2年連続で70%を大きく下回る結果となりました。平成29年度も厳しい状況が予測され、プランの見直しを余儀なくされています。当委員会では、病院の経営状況を四半期ごとに調査を行い、病院経営の改善策について説明を受けました。委員間では、病院経営は深刻な状況にあるが、地域医療確保の観点から今後も維持していく方向で一致しています。

○課題および次年度にむけた方針

地域医療を確保するためには、多様な選択肢があります。医師や看護師を確保し診療体制を充実させることや病院経営が維持できるよう診療報酬を見直すよう国に要望を提出するべきなどの意見がある一方で、病院は地方公営企業であり独立採算制の原則から経営の健全化を求めるべきとの意見もあります。次年度においては地域医療の確保と健全経営をどのように両立させていくか、委員会として調査・議論を積み重ねていきます。

2 高齢者福祉の充実

○平成29年度の取り組み

第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定にむけ調査を実施しました。

○課題および次年度にむけた方針

介護職員の待遇改善と介護サービスの質と量の充実は課題であります。平成30年度から始まる福祉人材確保対策事業の状況を調査していきます。

3 スポーツしやすい環境づくり

○平成29年度の取り組み

当委員会は平成29年4月に「町民プール維持管理事業に対する提言書」を教育委員会に提出しました。今年度はその後の対応について調査を行い、温水プールの整備方針を確認しました。芽室公園野球場の改修工事は、次年度に大規模修繕を実施する方向であることを調査しました。

○課題および次年度にむけた方針

平成30年度に策定される温水プール基本構想では、提言にもとづき周辺の社会体育施設のあり方や施設の複合化など提言項目が反映されているかを調査します。野球場は大規模改修工事完了後に現地調査を実施します。

4 学校教育の充実

○平成29年度の取り組み

教員の多忙化、超勤解消については陳情の提出があり、当委員会に付託され陳情審査では参考人を招致し「採択すべきもの」としました。（本会議において全会一致で採択）奨学金制度、子どもの安全確保、部活動については各委員が質疑や一般質問を行っています。

○課題および次年度にむけた方針

少子化の影響と教育環境の今後のあり方、運動部活動の運営の適正化、教員の多忙化解消対策は、教育委員会の方針並びに今後の対応について調査します。コミュニティ・スクールは教育委員会、学校、地域が十分な共通認識に立って事業が進められていることが重要であり、引き続き調査を行っていきます。

5 生涯学習の推進

○平成29年度の取り組み

今年度は「生涯学習」というテーマではなく、学校教育、社会教育、子育てや高齢者支援などの個別施策として調査を進めました。

○課題および次年度にむけた方針

「第5期芽室町生涯学習推進中期計画」策定について調査を行ないます。

6 安心して生み育てることができる子育て支援

○平成29年度の取り組み

子どもの居場所づくり事業は、委員会として論点を整理し、これをもとに調査を実施しました。発達支援事業やその他の子育て支援事業についても調査を行い、子どもや保護者への支援の質の充実を求めました。子どもの医療費助成については委員が一般質問を行っています。

○課題および次年度にむけた方針

子どもの貧困対策は事業として取り組みがはじまったばかりです。今後は対象者へ支援が届いているか、不足している支援はないか、支援の質の充実を求めていきます。障害児政策は地域支援に重点をおく事業のあり方や障がい児の相談事業への民間委託など障害児政策の転換期にあることから「第1期障がい児福祉計画」や平成30年度に策定される「芽室町発達支援計画」を調査します。



北海道芽室町議会

082-8651

北海道河西郡芽室町東2条2丁目14番地

<http://www.memuro.net/gikai/gikai.htm>

e-mail g-shomu@memuro.net

tel0155-62-9731 fax0155-62-9813